

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 II 楽しく着実に育ち学ぶ力を育む

【目標】

利用希望に対応しつつ幼児教育・保育の場を確保するとともに、つくば保育の質ガイドライン等を活用しながら場の整備を行い、「量の拡充」「質の向上」の両輪で幼児教育・保育の環境の充実を図ります。

基本方針 1 教育・保育の提供体制の整備

基本事業 ①教育・保育ニーズにあわせた教育・保育体制の整備事業

■子ども・子育て会議の評価（意見）【グループ】

・待機児童の解消という観点から見れば、プランの現在の進捗は順調と評価できる。ただし、保育量の確保の一方で、保護者ニーズの多様化から求められるサービスは多岐に渡っており、時機に応じた対応をしていってほしい。

・また、つくばエクスプレス沿線地域に公立保育所がないことなど、地域における公立保育所、私立保育園の配置バランスについては、検討、配慮をしていってほしい。

新しい動きという観点からすれば、小学校の事例だが、北部地区の小学校の統廃合があった。現在人口が増えている中央部についてもしっかり検討していくべき。

・つくば市の公立幼稚園では4、5歳の保育の受け入れに加え、3歳児も受け入れてほしいという要望もよく聞く。令和4年4月から手代木南幼稚園、令和5年にも他の地区で受け入れを進めるということなので引き続きお願いしたい。

■子ども・子育て会議の評価（意見）【追加・修正】

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 II 楽しく着実に育ち学ぶ力を育む

【目標】

利用希望に対応しつつ幼児教育・保育の場を確保するとともに、つくば保育の質ガイドライン等を活用しながら場の整備を行い、「量の拡充」「質の向上」の両輪で幼児教育・保育の環境の充実を図ります。

基本方針 1 教育・保育の提供体制の整備

基本事業 ② 保育人材の確保事業

■ 子ども・子育て会議の評価（意見） 【グループ】

・ 保育士への、処遇改善、就労促進助成金の効果については、県内の他市町村と比較しても人材確保に寄与していると評価できる。
しかし、数値から見れるのは保育士のみであり、幼稚園教諭への処遇改善も保育士と同様に進めていってほしい。

・ 現状、保育士、幼稚園教諭、公立、私立と各労働環境の平準化のためのデータ不足は否めないため、調査・研究を進めてほしい。

■ 子ども・子育て会議の評価（意見） 【追加・修正】

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 II 楽しく着実に育ち学ぶ力を育む

【目標】

利用希望に対応しつつ幼児教育・保育の場を確保するとともに、つくば保育の質ガイドライン等を活用しながら場の整備を行い、「量の拡充」「質の向上」の両輪で幼児教育・保育の環境の充実を図ります。

基本方針 2 子どもの豊かな育ちの促進

基本事業 ① 幼児教育及び保育の推進事業

■ 子ども・子育て会議の評価（意見） 【グループ】

・ 幼・保・小それぞれが基としている指導要領、教育要領がそもそも違うということを理解し合うことが出発点であり、それがなくては連携強化を望むことはできない。
また、教員への研修は継続して実施してほしいが、その研修の成果を保護者や子どもたちが実感できなければ研修の意味がなくなってしまう。
園や学校として、連携強化に取り組んでいるということを保護者に伝わるよう努めることも大事ではないかと考える。
各関連施設でしっかりと連携し進めていってほしい。

■ 子ども・子育て会議の評価（意見） 【追加・修正】

令和2年度 つくば市子ども・子育て支援プラン点検・評価シート

基本目標 II 楽しく着実に育ち学ぶ力を育む

【目標】

利用希望に対応しつつ幼児教育・保育の場を確保するとともに、つくば保育の質ガイドライン等を活用しながら場の整備を行い、「量の拡充」「質の向上」の両輪で幼児教育・保育の環境の充実を図ります。

基本方針 2 子どもの豊かな育ちの促進

基本事業 ②特別な配慮を必要とする子どもの支援事業

■子ども・子育て会議の評価（意見）【グループ】

・園や学校側と保護者の感じ方や捉え方の相違などデリケートな部分が多く、丁寧なケアが必要である。
近年、特に大変な分野であると感じており現場が活動しやすい環境作りを進めていってほしい。

■子ども・子育て会議の評価（意見）【追加・修正】